

# 会 社 説 明 会 資 料

---

GMOホスティング&セキュリティ株式会社  
(東証マザーズ 3788)



<http://www.gmo-hs.com/>

# タイムスケジュール

## 第2部 GMOホスティング&セキュリティ株式会社 会社説明会 <15時20分~16時20分>

15時20分~15時40分

当社を取り巻く環境について  
代表取締役社長 青山満

15時40分~15時55分

業績推移・業績予想・配当予想について  
常務取締役経営財務本部長 閑野 倫有

15時55分~16時20分

質疑応答

# 当社を取り巻く環境について

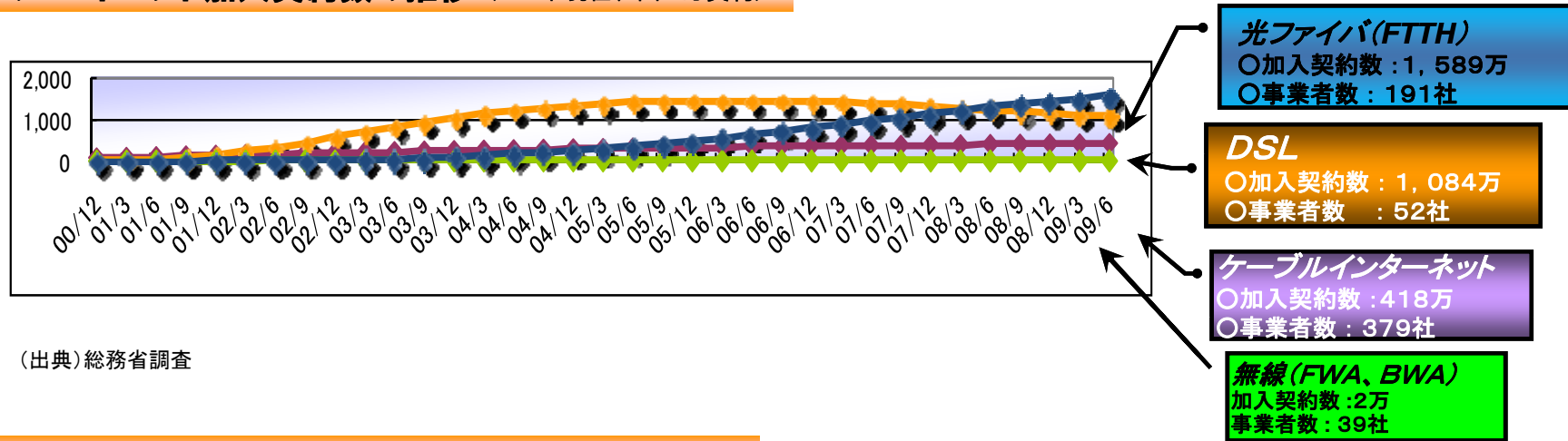
## 代表取締役社長 青山満

本題目においてプレゼンに使用する資料は、総務副大臣(情報通信担当)が主宰する「スマート・クラウド研究会」(座長：宮原秀夫 大阪大学名誉教授)のスマート・クラウド報告書参考資料を抜粋しています。詳細は以下URLをご参照ください。

[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000066039.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000066039.pdf)

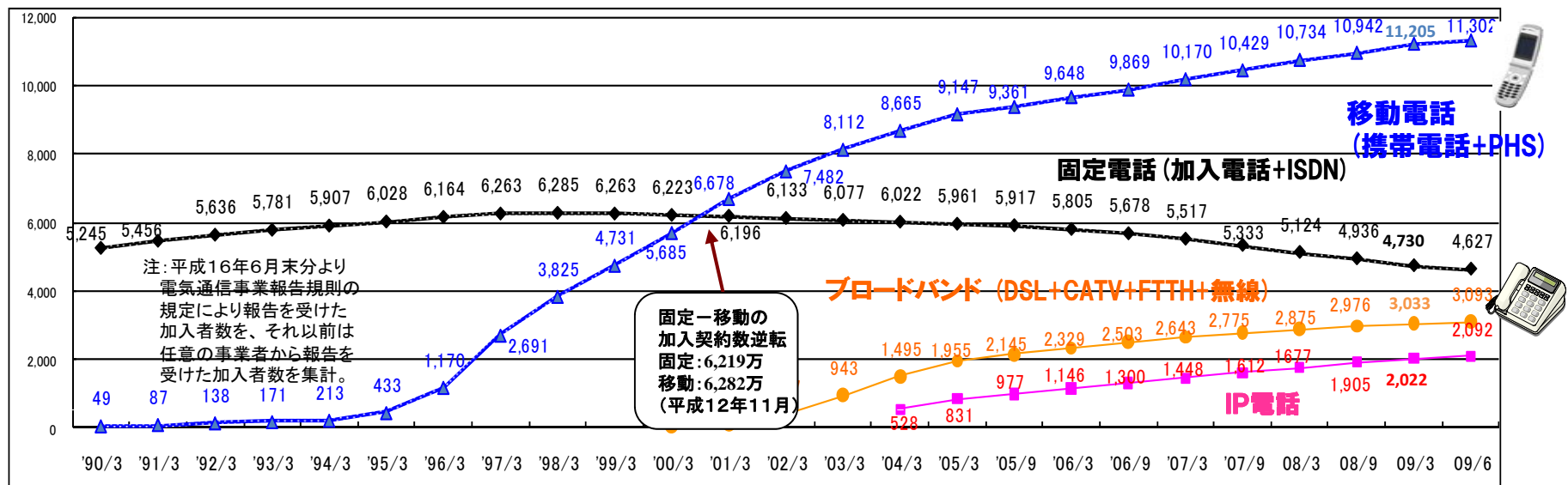
# ブロードバンド加入者数の推移

## ブロードバンド加入契約数の推移 (09.6末現在、単位:万契約)



(出典)総務省調査

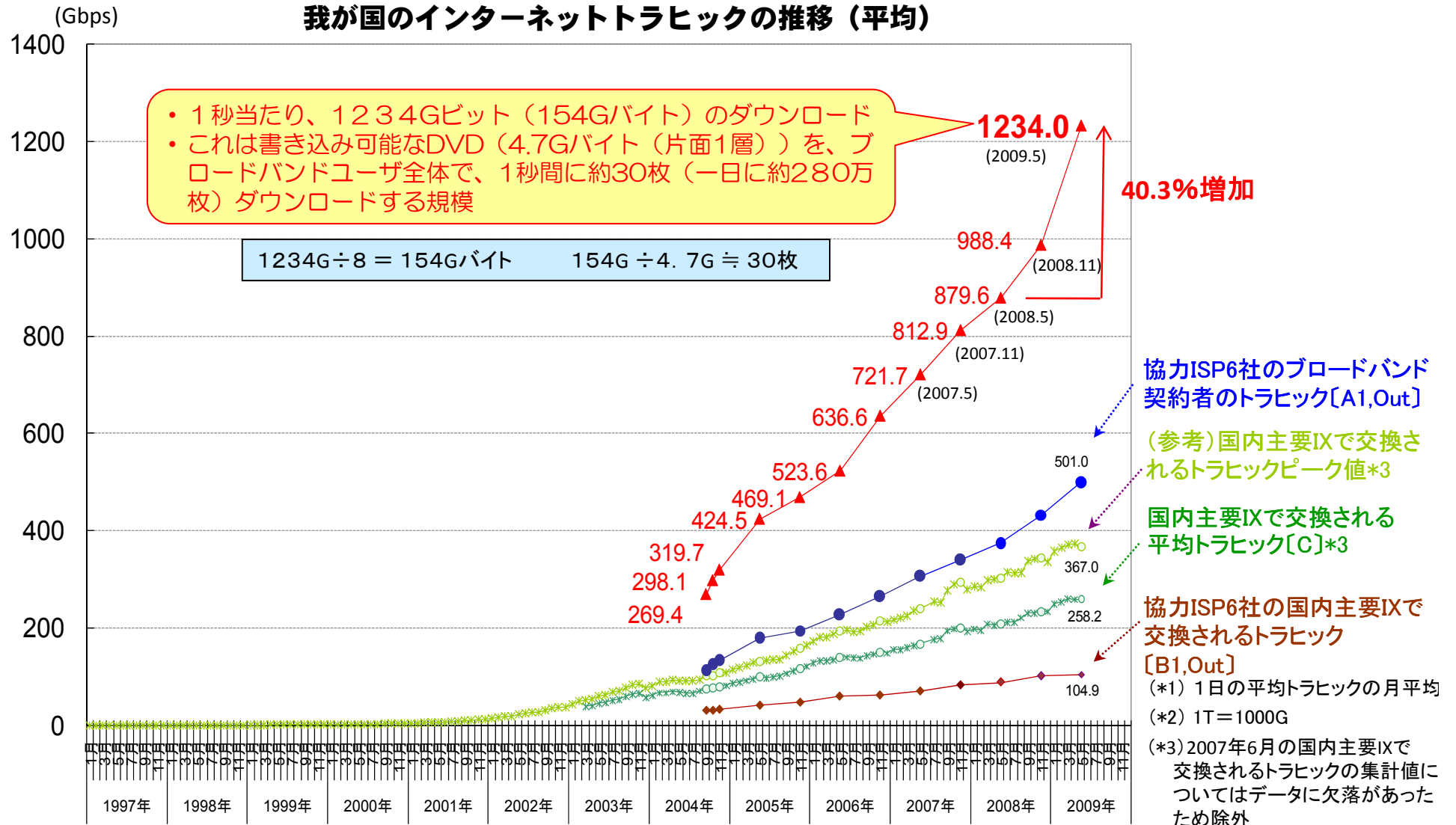
## 各種サービス加入契約数の推移 (09.6末現在、単位:万契約)



(出典)総務省調査

# 我が国のインターネットトラフィック\*1の推移

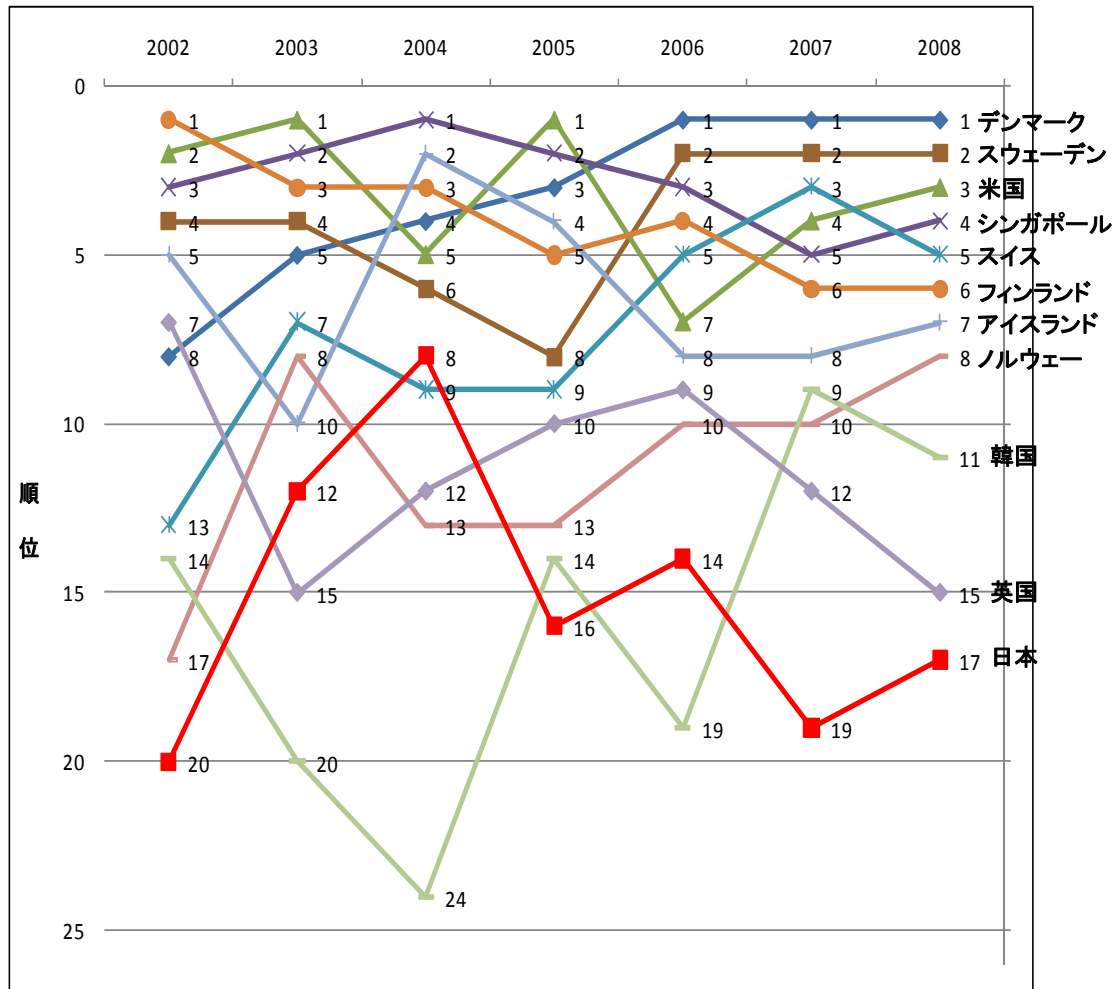
○ 我が国のブロードバンド契約者のダウンロードトラフィック総量は推定で1.23T(テラ\*2)bps。この1年で約1.4倍(40.3%増)。



# ICT競争力の国際比較

- 世界経済フォーラム(WEF)が毎年公表しているICT競争力ランキングでは、日本の順位は04年には8位まで上昇したが、近年では20位付近に低迷(08年は17位)。
- デンマークやスウェーデンなど、官民あげてICT産業の強化に取り組んでいる北欧勢を中心に、欧州勢が上位10カ国中7カ国を占めている状況。

＜世界経済フォーラムによるICT競争力ランキングの推移＞



順位			国・地域名
2006	2007	2008	
1	1	1	デンマーク
2	2	2	スウェーデン
7	4	3	米国
3	5	4	シンガポール
5	3	5	スイス
4	6	6	フィンランド
8	8	7	アイスランド
10	10	8	ノルウェー
6	7	9	オランダ
11	13	10	カナダ
19	9	11	韓国
12	11	12	香港
13	17	13	台湾
15	14	14	オーストラリア
9	12	15	英国
17	15	16	オーストリア
14	19	17	日本
20	20	18	エストニア
23	21	19	フランス
16	16	20	ドイツ

(出典)世界経済フォーラム(WEF)「Global Information Technology Report」横軸は調査対象年

# 米国NISTにおけるクラウド定義

米国NIST(National Institute of Standards and Technology, Information Technology Laboratory)は、クラウドコンピューティングの定義作業を実施。

## 定義

➤クラウドコンピューティングとは、自由に設定可能な共有のコンピュータ資源(ネットワーク、サーバ、ストレージ、アプリケーションサービス等)の集積に対する利便性の高い、オンデマンドベースのアクセスを可能とするモデルであって、最小限の管理努力やサービス提供者とのやり取りで、迅速な提供や回収が可能なもの。

## 主要要素

- オンデマンドベースのセルフサービス(サービスプロバイダーとの調整を要することなく、自由にサービスの利用が可能)
- 広域ネットワークアクセス(携帯電話、ラップトップ、PDAなど、多様な顧客環境から利用可能)
- 迅速性・柔軟性(スケールアウト・スケールインの迅速性と柔軟性、必要な時に必要なだけ利用可能)
- 計測可能なサービス(リソースの使用量はプロバイダーと利用者の双方がモニタリング可能で、かつ、コントロール可能)

## デリバリーモデル

➤Cloud Software as a Service (SaaS) / Cloud Platform as a Service (PaaS) / Cloud Infrastructure as a Service (IaaS)の3分類で整理。

## サービスモデル

➤private cloud (単一の組織向け) / community cloud (複数の機関で共有) / public cloud / hybrid cloud (複数のクラウドを利用)の4分類で整理。

～業績推移・業績予想・配当予想～

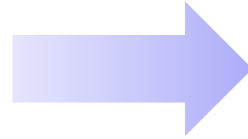
常務取締役経営財務本部長 閑野倫有

# 【業績】 キーワードは安定・成長・高収益

## ～要旨～

### □安定性

- 必要なサービス、なくなるサービス
- ストック型ビジネス
- 強力な販売代理店網



17期連続増収

### □成長性

- 不況にも強いマネージドホスティングサービスの提供
- 世界展開が成果を出し始めたセキュリティサービス



利益率の上昇計画

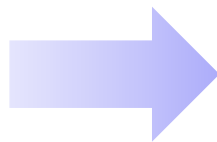
### □収益性

- 国内最大級の顧客件数(ホスティングサービス)→規模のメリット
- 限界利益率の高い構造。損益分岐点を超えると高い収益率  
(セキュリティサービス)ブランド変更後初の通期黒字化



### □財務健全性

- 高い自己資本比率

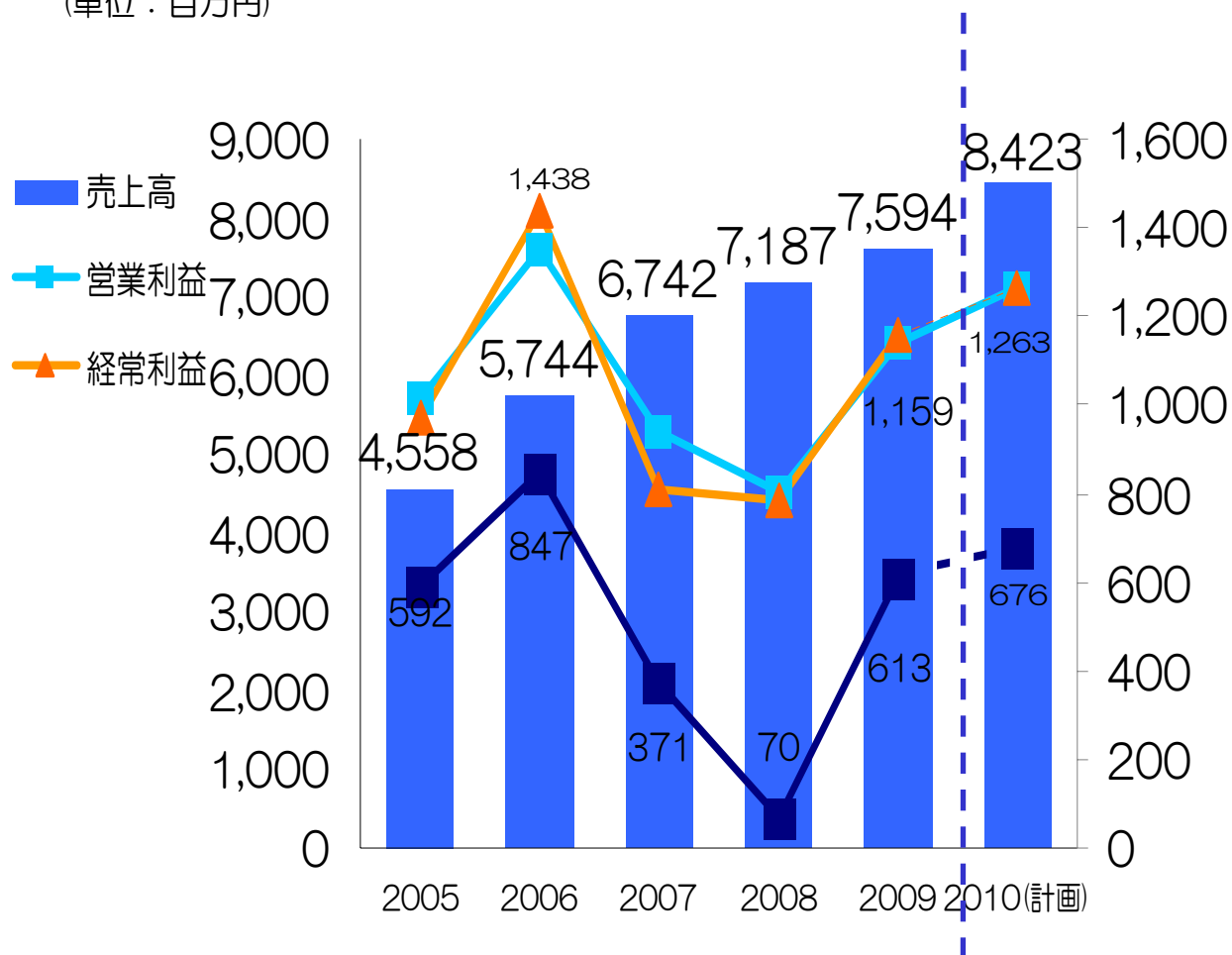


安定配当・連結配当性向35%以上

# 【業績】 17期連続増収 (安定性・収益性)

【連結売上高・営業利益・経常利益・当期純利益の推移】

(単位：百万円)



売上高：安定成長

17期連続増収  
(18期連続増収計画)

収益率の向上

07/08年セキュリティ事業の  
先行投資(のれん償却等)のため  
利益率低下するも09年回復

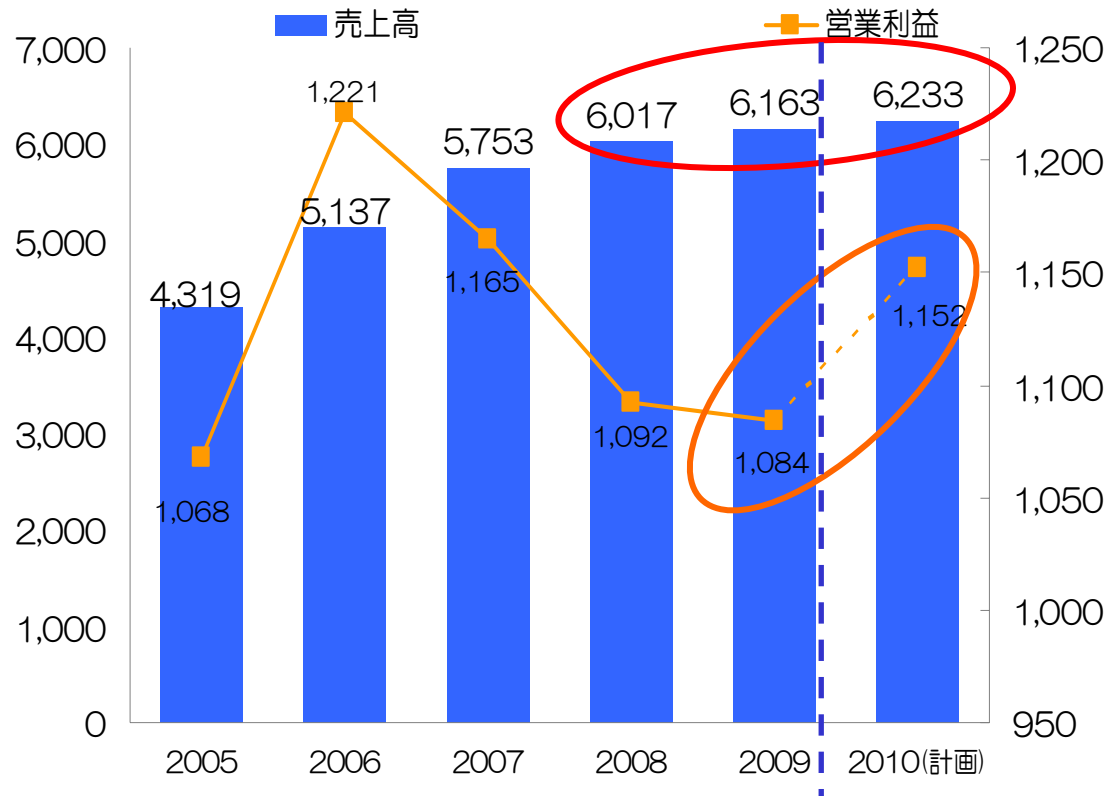
経常利益率

06年25%→09年15%  
中長期的に06年水準へ

# 【業績】 マネージドホスティングサービスが成長を牽引

## 【ホスティングサービス事業の売上高・営業利益】

(単位：百万円)



### 売上高

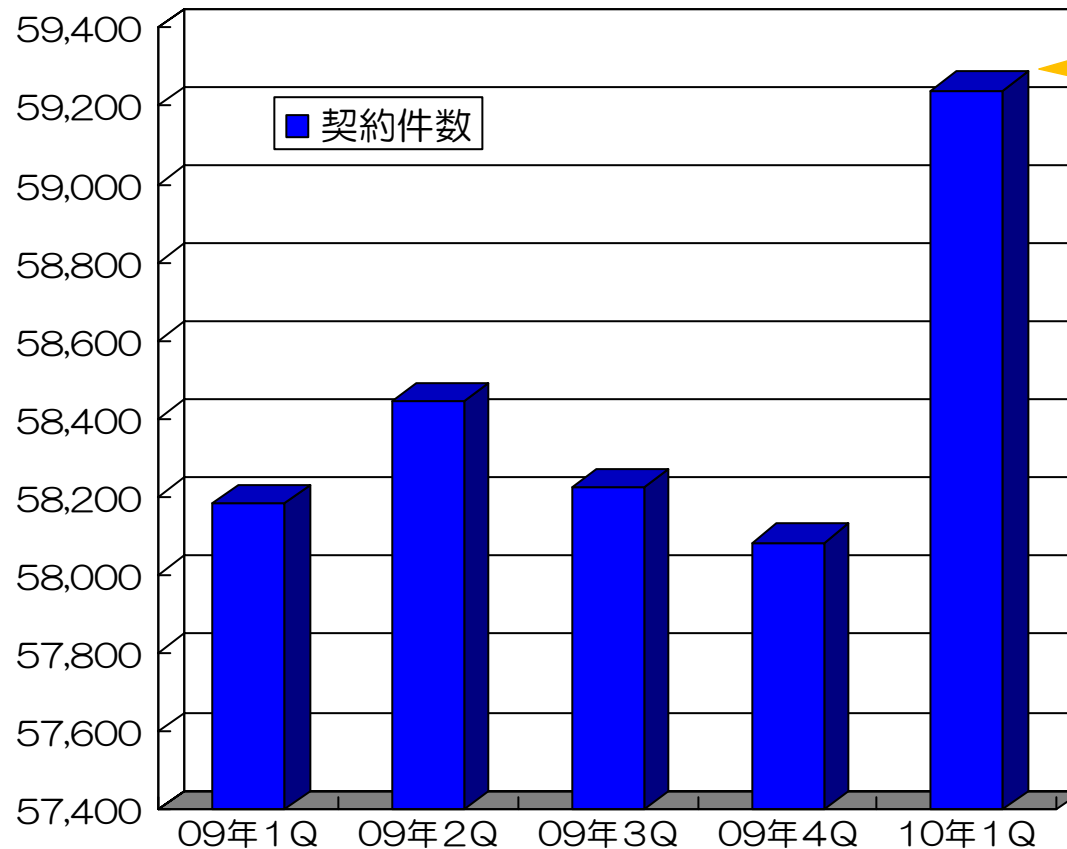
マネージドホスティングの成長  
低価格市場へのサービス強化

### 営業利益

<増加要因>  
 マネージドホスティングの成長  
 <減少要因>  
 基幹システムの償却  
 低価格市場へのサービス強化  
 クラウドサービス投入

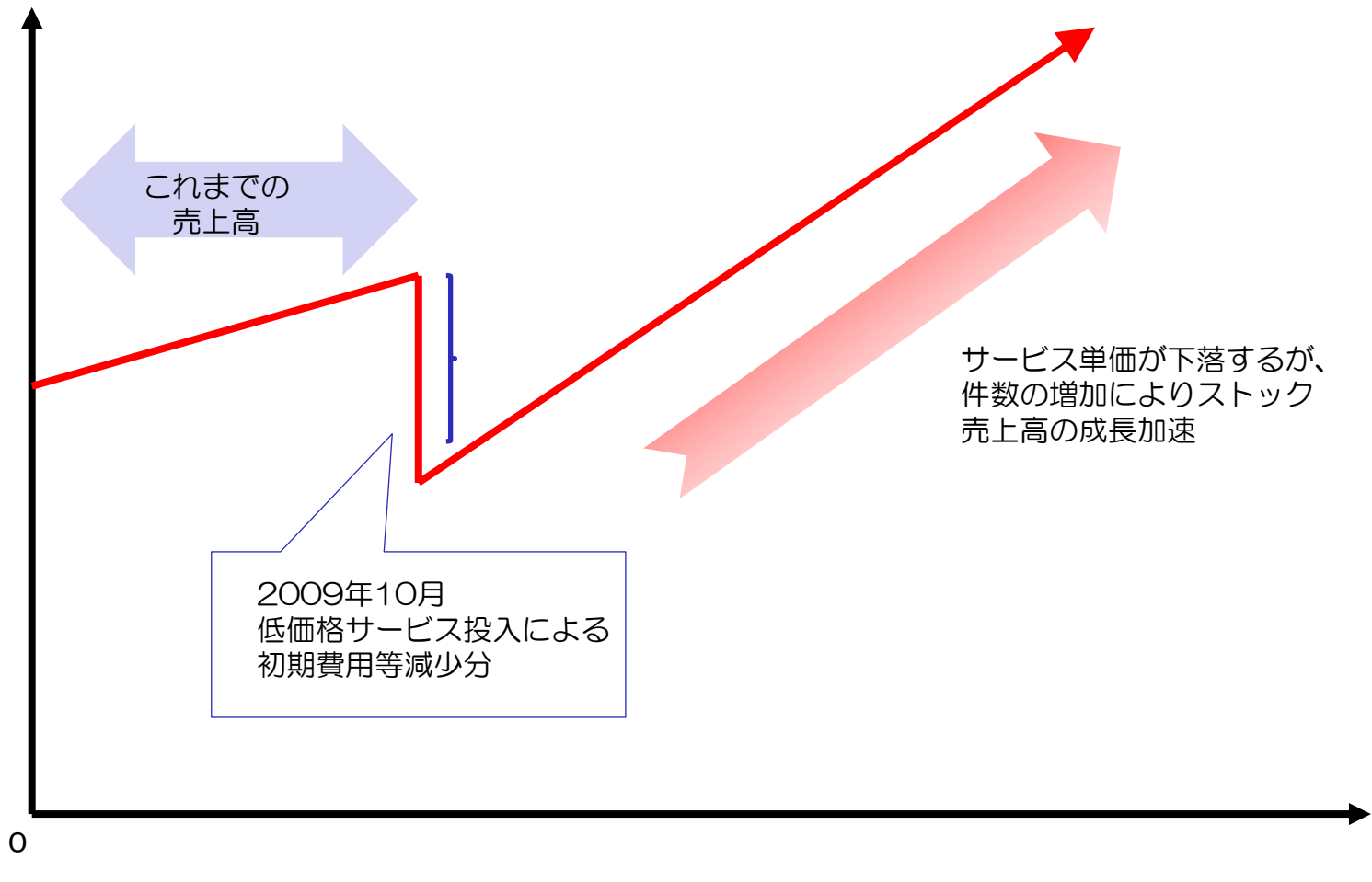
## 【ホスティングサービス】今後の課題・事業展開

共用ホスティングサービスの契約件数の横ばい・減少傾向



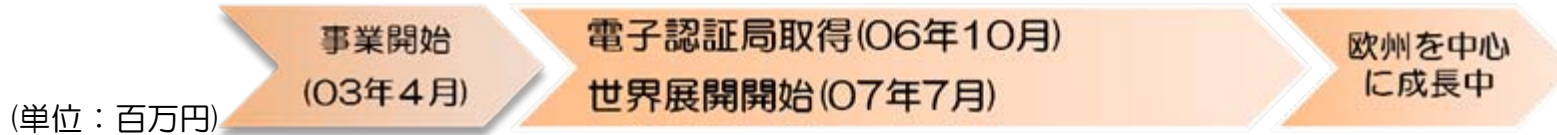
2010年2月  
ロケットネット  
初期設定費用なし  
50GB735円の  
サービス提供開始  
→契約件数増加  
下げ止まり

# 【ホスティングサービス】低価格帯サービスの売上・利益イメージ

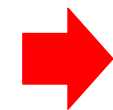
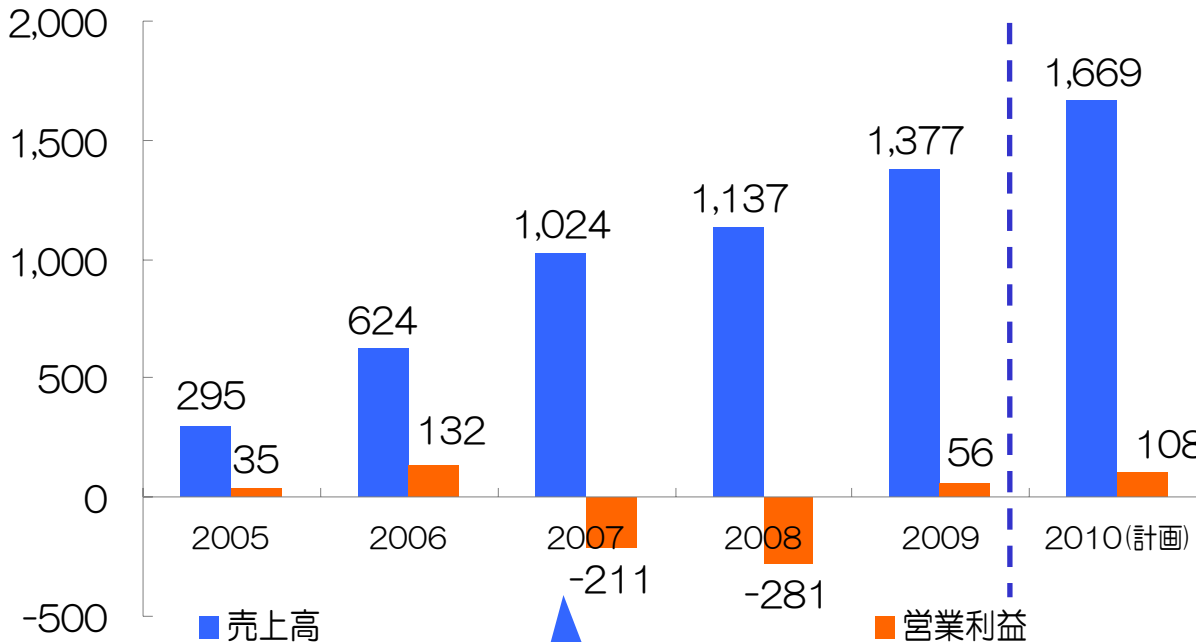


# 【業績】 大型投資後、黒字化に転じたセキュリティ事業(安定性・収益性)

## 【セキュリティサービス事業の売上高・営業利益】



(単位：百万円)



**売上高**  
海外売上比率上昇

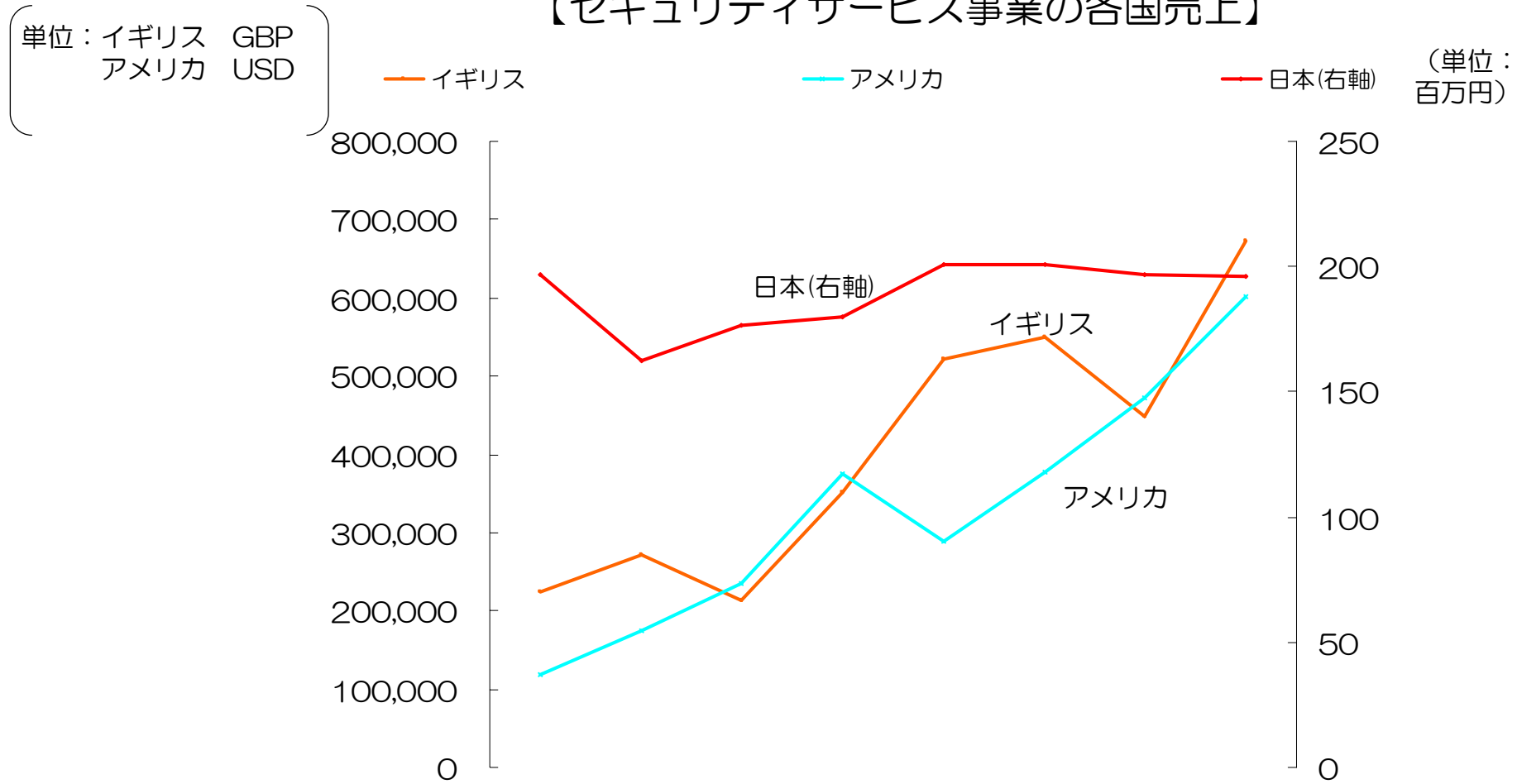


**営業利益**  
通期営業黒字化

約18億の投資  
のれん償却  
年間約3億円

# 【セキュリティサービス】欧州を中心に伸びる海外事業

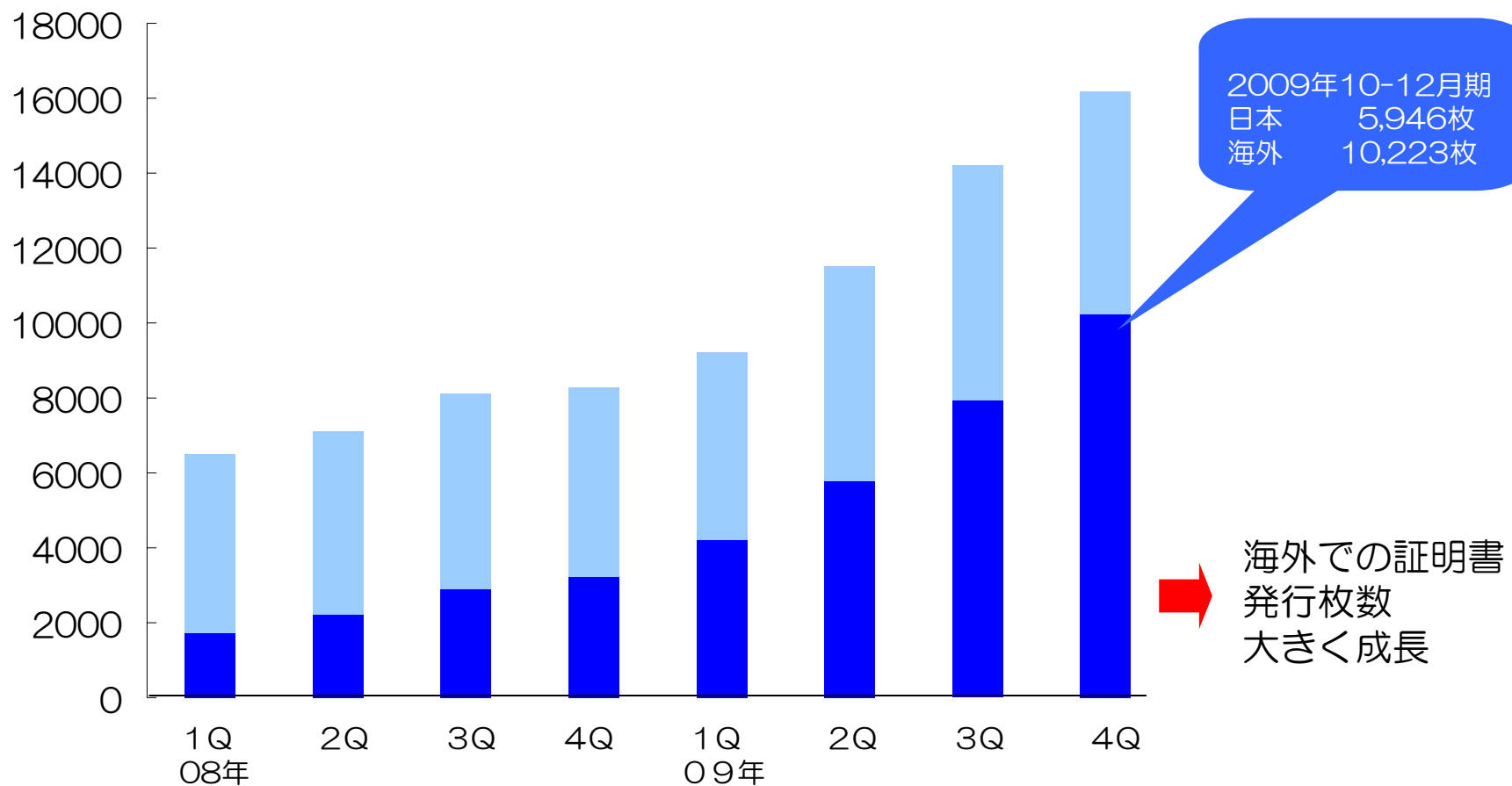
## 【セキュリティサービス事業の各国売上】



※ 08年1Q～四半期推移

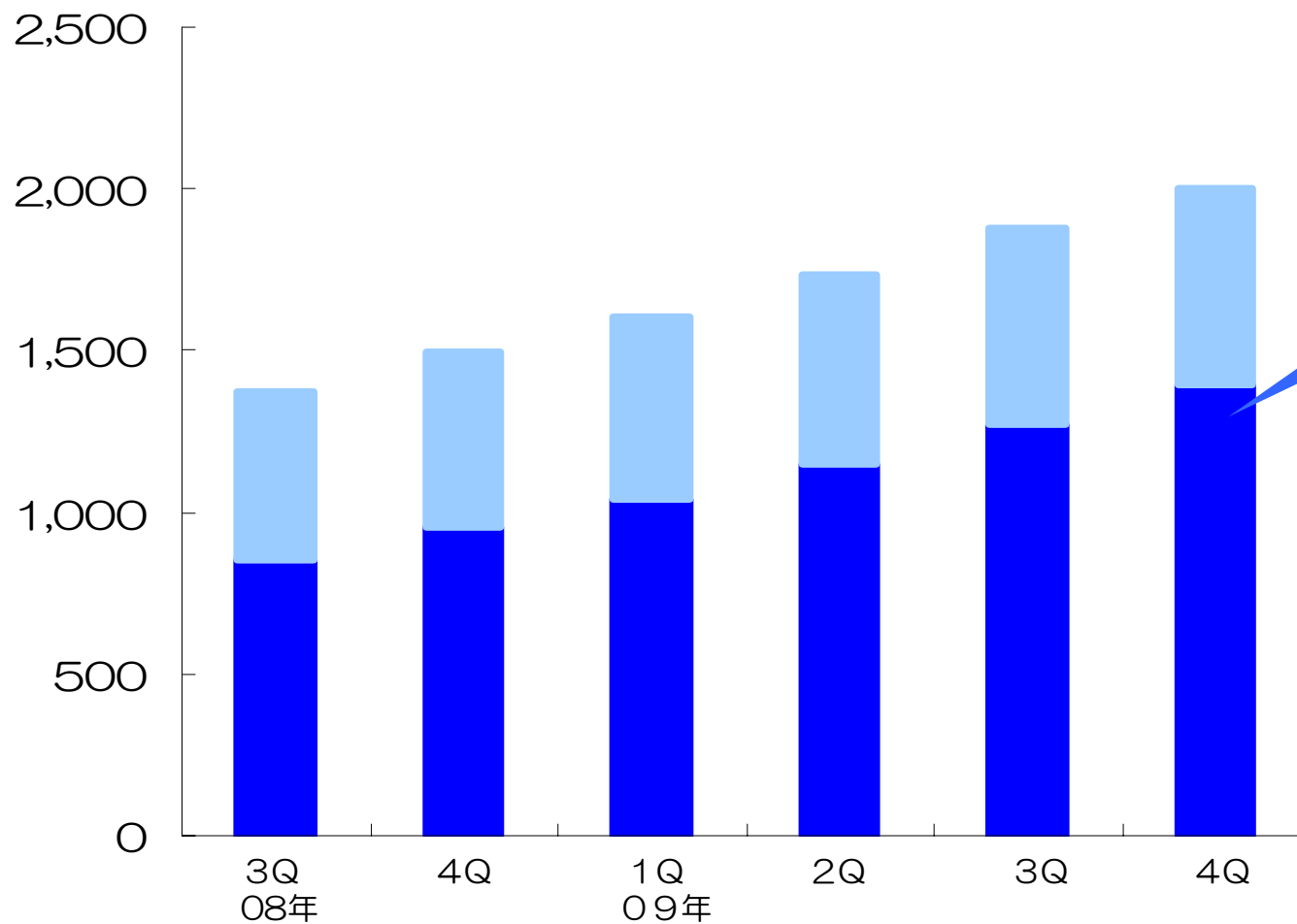
## 【セキュリティサービス】サーバー証明書発行枚数(成長性)

(単位：枚)



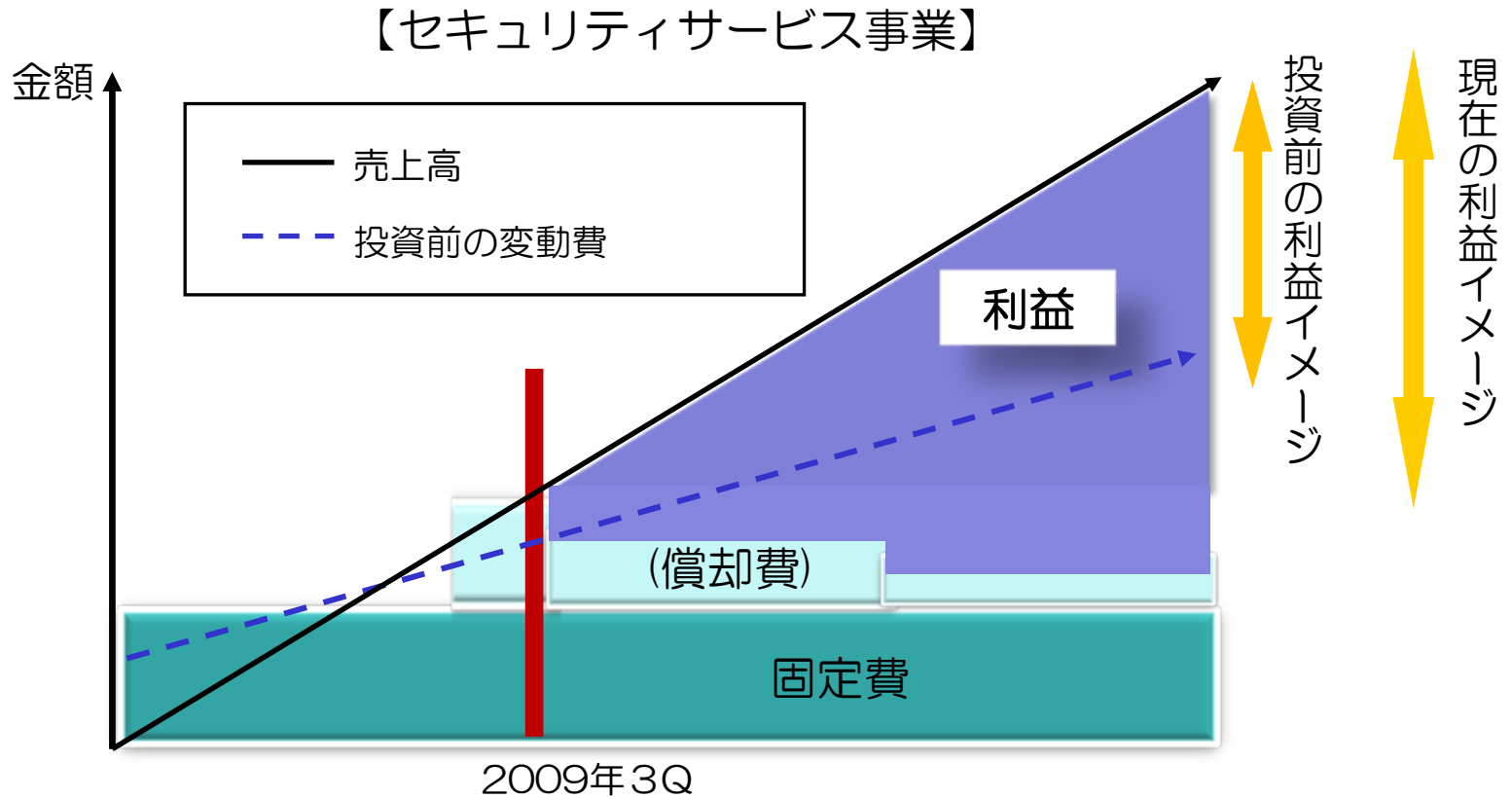
## 【セキュリティサービス】販売代理店との提携進む

(単位：社)



2009年12月末  
日本 613社  
海外 1,391社

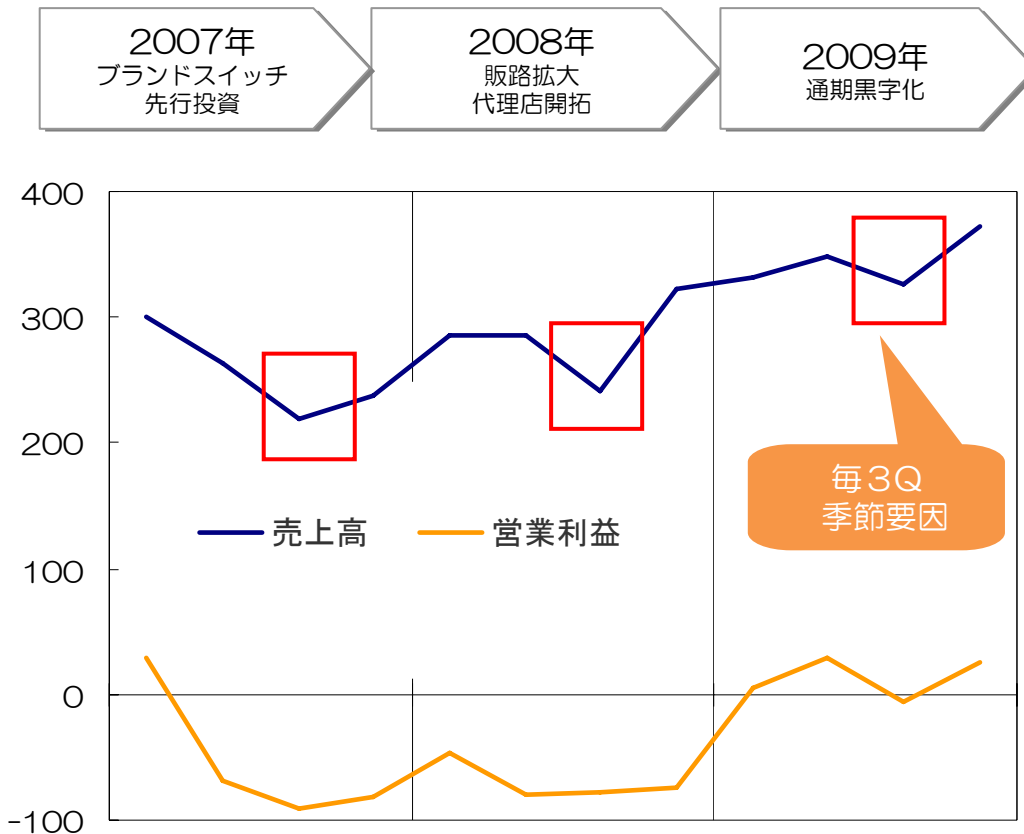
# 【業績】 大型投資により事業構造が大きく変化(収益性)



	コスト構造	売上	商品
投資前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低い固定費+変動費</li> <li>・利益率ほぼ一定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内のみ販売</li> <li>・高い成長率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕入商品のみ</li> <li>・仕入元に完全依存</li> </ul>
現在	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほぼ固定費のみ</li> <li>・中期的に高い利益率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界中に販売</li> <li>・非常に高い成長率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社で開発改良可能</li> <li>・半永久的に安定供給可能</li> </ul>

# 【業績】 セキュリティサービスは利益拡大期に(収益性)

【セキュリティサービス事業の売上高・営業利益・四半期推移】



## 通期黒字化

※ブランド変更後初

※季節要因：欧州の長期休暇の影響  
7月から世界展開開始、スタート時期のストック不足

※08年4Qより期末日レートから  
期中平均レートに変更

※セグメント間取引を含んだ数値に変更

# 【業績】 自己資本比率60%超と健全な財務状況(財務健全性)

【連結貸借対照表(2009年12月末)】

(単位：百万円)

総資産 5,992

必要十分な  
現預金残高

無形固定資産  
内訳

ソフトウェア  
808

のれん  
647

流動資産	3,806	流動負債	2,253
主な内訳		主な内訳	
現預金	2,650	前受金	1,280
売掛金	609	固定負債	26
固定資産	2,185	純資産	3,712
主な内訳		主な内訳	
有形固定資産		株主資本	3,746
ソフトウェア	220	資本金	907
無形固定資産	1,469	資本剰余金	996
投資その他の資産	494	利益剰余金	1,841
		評価・換算差額	-73
		少数株主持分	39

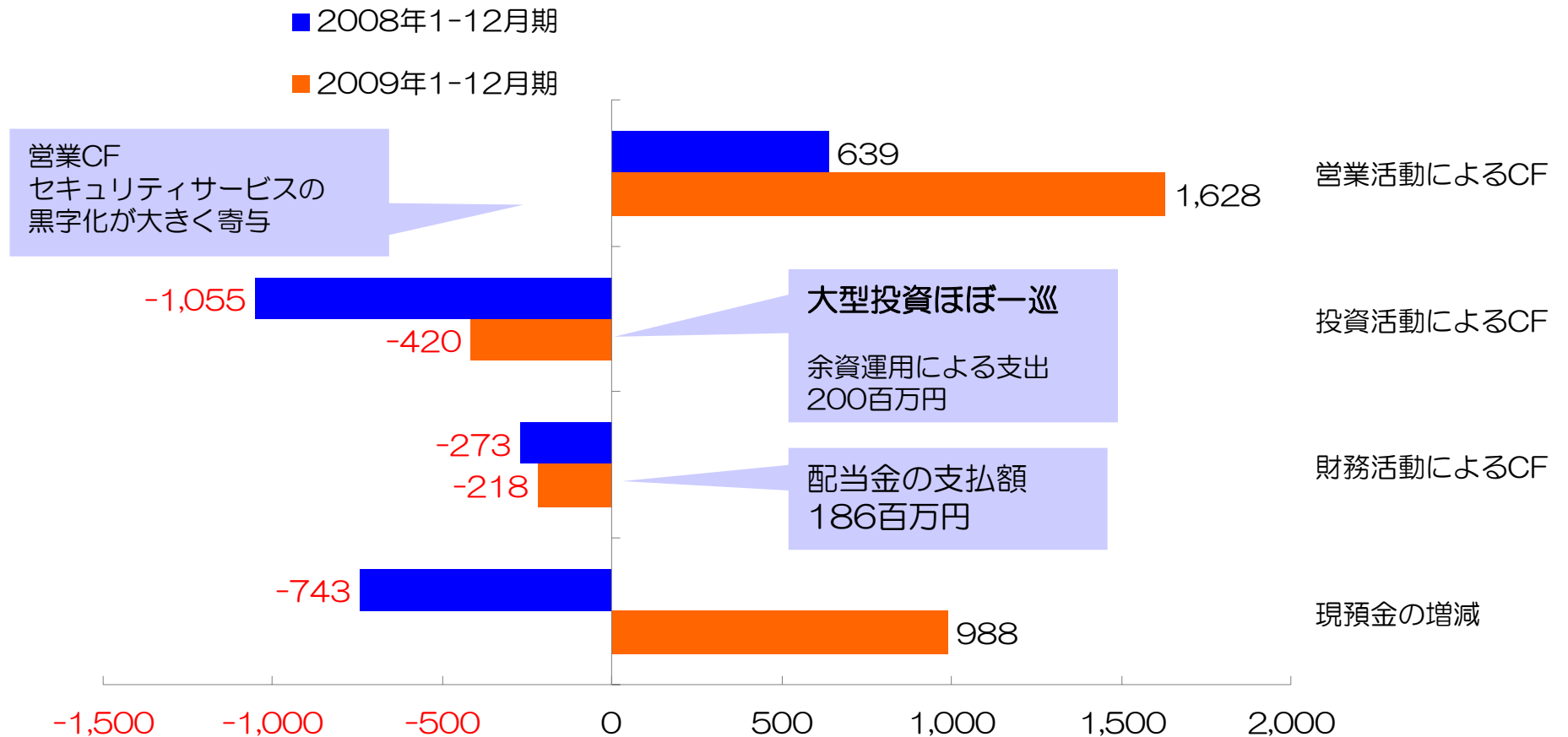
前受金は  
受注残高

自己資本  
比率  
61.3%

# 【業績】 投資ほぼ一巡、安定したキャッシュフロー(財務健全性)

## 【2009年1-12月期連結キャッシュフロー】

(単位：百万円)



## 【業績】まとめ

	ホスティングサービス	セキュリティサービス
内容	ホームページを安全に運用するための環境を提供する	電子商取引の安全を守るために必要なサービス
特徴	<p>【安定性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○インターネットでビジネスを行うには必要不可欠、決してなくならないサービス（現実世界のガス・水道・電力会社）</li> <li>○利用料金を毎月/毎年頂戴し、新規顧客が増えると利用料金が積みあがって成長するストック型ビジネス</li> <li>○強力な販売代理店網(両事業合わせて約8,000社)※取次ぎ含む</li> </ul>	
	<p>【成長性】</p> <p>インターネットセキュリティへの意識の高まりとコスト削減ニーズから「マネージドホスティングサービス」が成長中</p>	<p>【成長性】</p> <p>世界展開、欧州を中心に成長中 アジア・中南米が急拡大する可能性</p>
	<p>【収益性】</p> <p>国内最大級の顧客件数 約10万件→規模のメリット</p>	<p>【収益性】</p> <p>限界利益率が高い 損益分岐点を超えると高い 収益率(1-12月期黒字化)</p>

# 【業績予想】 2010年12月期の通期業績予想

(単位： 百万円)	2009年 1-12月期 実績	2010年 1-12月期 計画	増減率 (%)
売上高	7,594	8,423	+10.9%
営業利益	1,141	1,263	+10.7%
経常利益	1,159	1,263	+8.9%
純利益	613	676	+10.2%
1株当たり純利益 (円)	5,270.52	5,807.06	-

セキュリティ  
サービス  
事業  
投資回収期へ  
移行

# 【業績予想】 2010年12月期のセグメント別通期業績予想

(単位: 百万円)	売上高			(単位: 百万円)	営業利益		
	2009年 1-12月期 実績	2010年 1-12月期 予想	前年比		2009年 1-12月期 実績	2010年 1-12月期 予想	前年比
ホスティング サービス	6,163	6,233	+1.1%	ホスティング サービス	1,084	1,152	+6.2%
セキュリティ サービス	1,377	1,669	+21.2%	セキュリティ サービス	56	108	+92.9%
ソリューション サービス(※)	115	577	+402.2%	ソリューション サービス(※)	-4	0	-
消去又は全社	-61	-56	-	消去又は全社	4	3	-
連結計	7,594	8,423	+10.9%	連結計	1,141	1,263	+10.7%

※2010年12月期より、「その他サービス事業」のセグメント名称を「ソリューションサービス事業」としています。

## 【業績予想】 2010年1Q(1-3月期)業績

	2010年1-3月期 実績	2010年1-6月期 予想	進捗率
売上高	2,021	4,086	49.5%
営業利益	260	561	46.4%
経常利益	265	561	47.4%
純利益	133	273	48.7%

	ホスティング サービス	セキュリティ サービス	ソリューション サービス	全社消去	連結合計
売上高	1,530	393	115	-18	2,021
営業利益	222	40	-6	4	260

## 【配当予想】基本方針：健全な財務体質で安定配当を行う

株主さまへの還元は

- ◇ 長期的企業価値の向上
  - ◇ 連結配当性向35%以上  
10年12月期は1株あたり2,050円予定
- 昨年度の配当実績  
09年12月期 1,850円

ご清聴ありがとうございました。

ご意見・ご質問は以下までお願いします。

経営財務本部 IR・PRG IR担当

TEL 03-6415-6100(10時~18時)

E-mail [ir\\_@gmo-hs.com](mailto:ir_@gmo-hs.com)

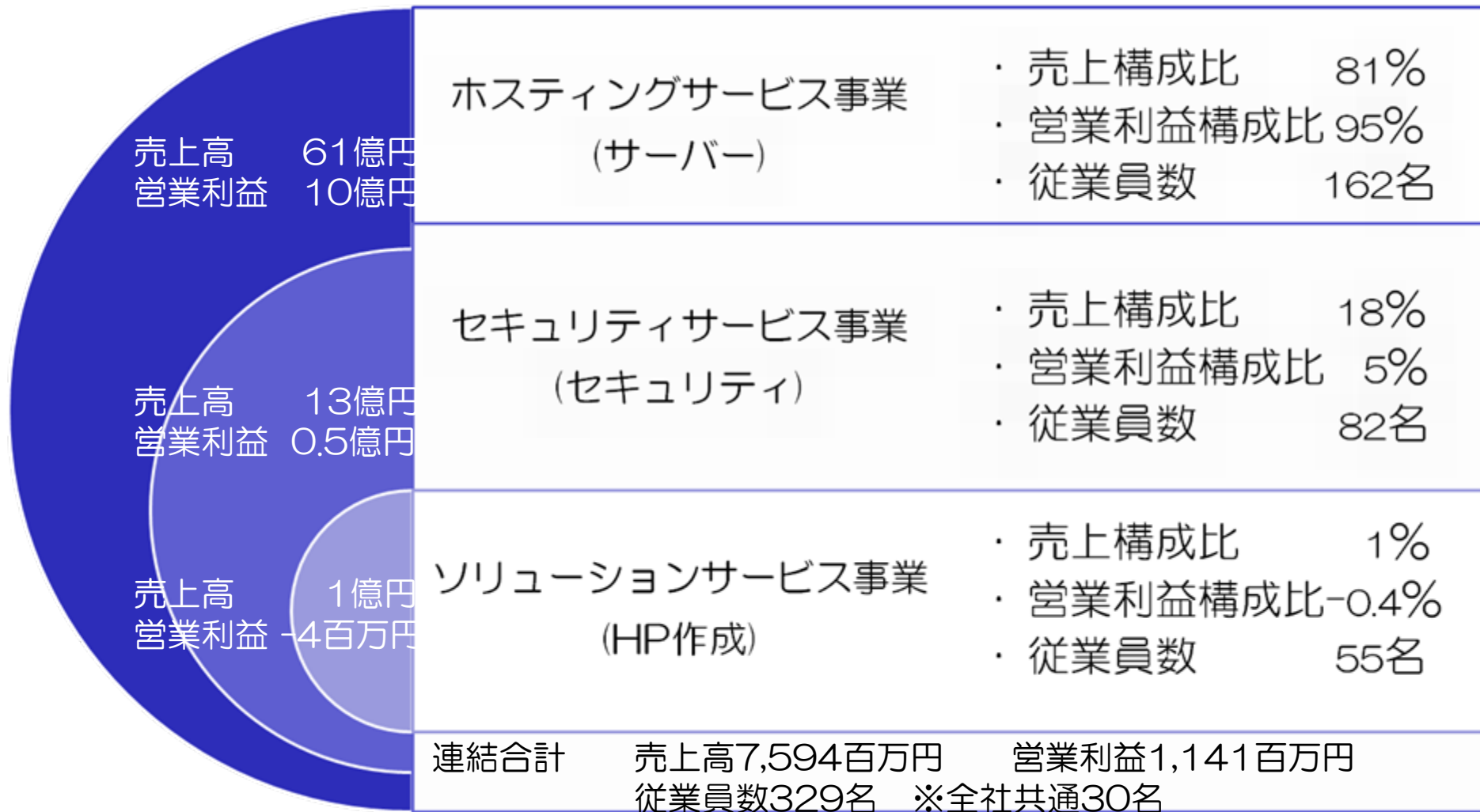
## 参考) 1. 会社の概要

～企業にとって必要不可欠なインターネットのインフラ(必要最小限の基盤)を  
継続的に低価格で提供する～

# GMOホスティング&セキュリティとは？

会社名	GMOホスティング&セキュリティ株式会社(略称 GMO-HS)
証券コード	3788 (東証マザーズ)
設立	1997年5月 株式会社アイル (現当社設立)
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	ホスティングサービス セキュリティサービス
親会社	GMOインターネット株式会社 (東証一部: 9449) 被持株比率51.3%(2009年12月末現在) →2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	12社 連結10社(国内6社 海外4社) 非連結2社(中国・シンガポール) ※2010年6月1日現在
従業員数	329名(連結) 2009年12月末現在

# 当社のセグメントの状況



# GMOインターネットグループとの関係

当社はGMOインターネットグループの「WEBインフラ・EC事業」の一翼を担っています。



★サーバー・HP作成・EC支援のシェア1位は  
GMOインターネットグループ合算によるものです。  
★セキュリティのシェア2位は当社グループ単独によるものです。

※1 法人・個人のドメイン登録数＝統合顧客DBのID数  
 ※2 GMOとくとくID 取得者数  
 ※3 法人向け5大商材の会員数合計（延べ数）  
 ※4 個人向けドメイン、サーバー各事業の会員数合計（延べ数）  
 ※5 EC支援（メイクショップ+カラーミーショップ）合計契約件数に基づく  
 ※ アクセス事業顧客数7.1万人は上記数字に含まれていません  
 ※ 数値は2009年12月末現在となります。

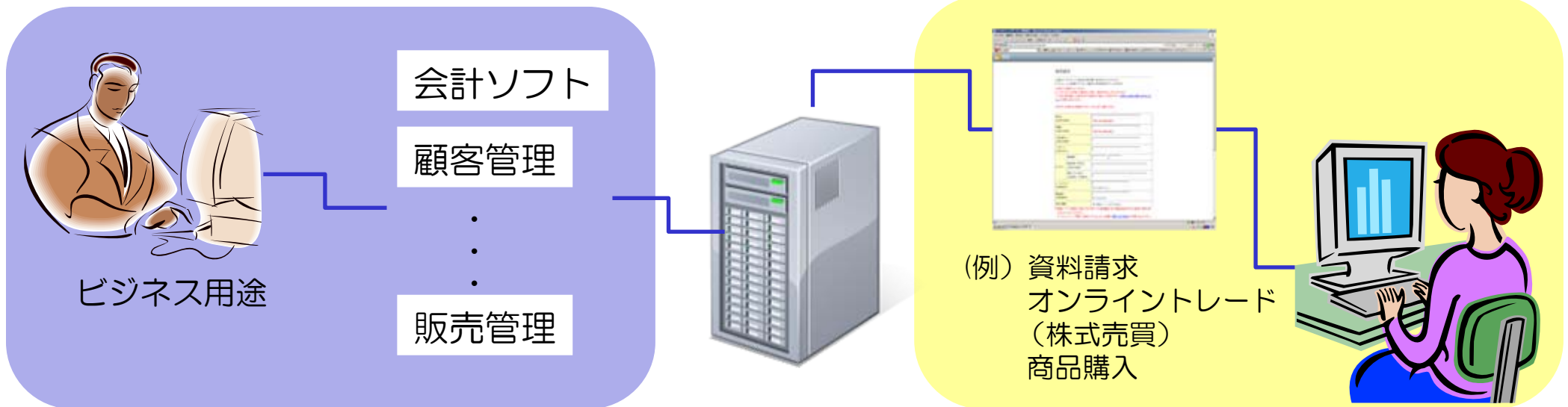
## 参考) 2. 当社の特徴

～企業にとって必要不可欠なインターネットのインフラ(必要最小限の基盤)を  
継続的に低価格で提供する～

# 当社の事業領域① インターネットのインフラを提供

## ホスティングサービス事業

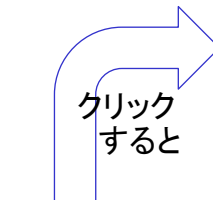
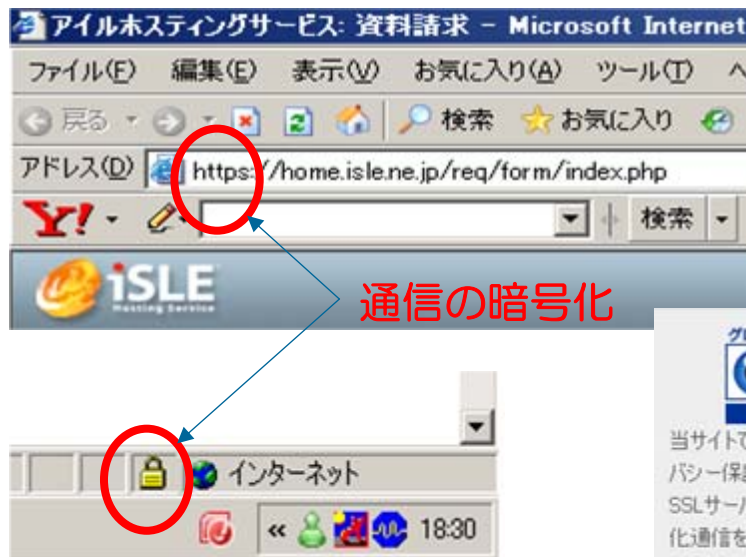
会社紹介・お問い合わせページの作成、顧客管理などに必要なサーバーの機能・領域を貸し出すサービス。レンタルサーバーサービスともいう。



# 当社の事業領域② インターネットの安全を担う

## セキュリティサービス事業(電子認証サービス)

インターネット上の住所であるドメインを認証し、通信の暗号化を行うサービスや企業の実在性を認証するサービスを主として提供。インターネット利用者は、このサービスがあることで、個人情報の入力や、ホームページを提供している会社を信頼して情報のやりとりを行うことができる。



サイトシール



実在証明  
(実世界の  
印鑑証明)

厳格な認証手続きを経て  
発行される証明書。  
アドレスバーが緑色になる。  
(IE7・IE8)



## 【ホスティングサービス】特徴・強み

- ✓ 国内最大級(法人向け)の契約件数 約10万件
- ✓ 販売代理店数 約6,000社
- ✓ 多様なニーズにこたえる幅広いサービス

	マネージド	専用	共用	VPS	セキュリティ 商材
当社	○	○	○	○	○
他社A		○			
他社B	○	○			
他社C			○	○	

⇒運用ノウハウ  
⇒規模の獲得による  
低価格運用の実現

※マネージド・専用・共用・VPSはサービスの種類です。

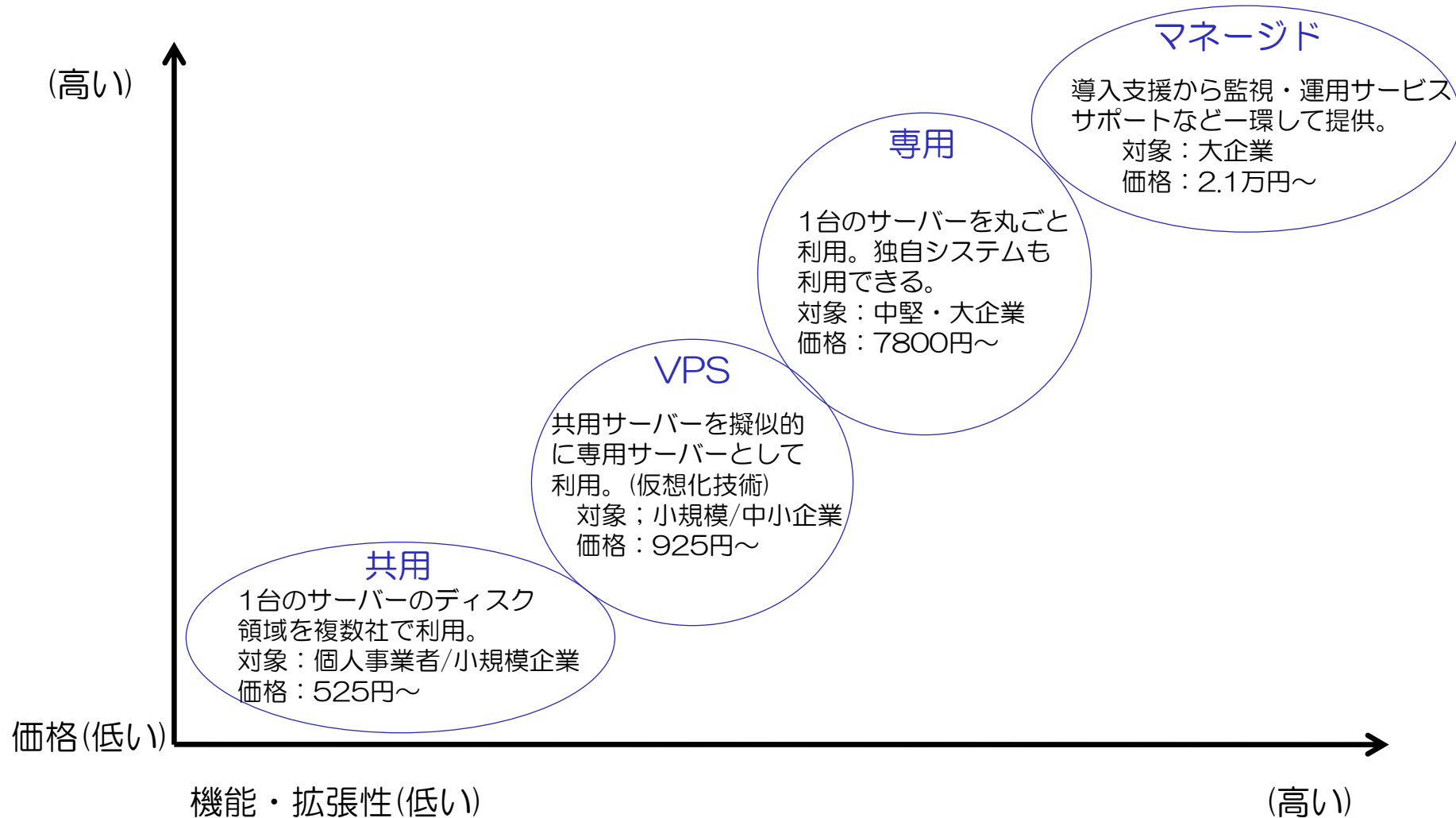
サーバーの機能の拡張性・自由度が異なります。

機能面から共用→VPS→専用と拡張されます。

マネージドは、サーバー運用・管理代行・サポートサービスなどを提供します。

セキュリティ商材は、電子認証にとどまらず、ホームページに必要なセキュリティを指します。

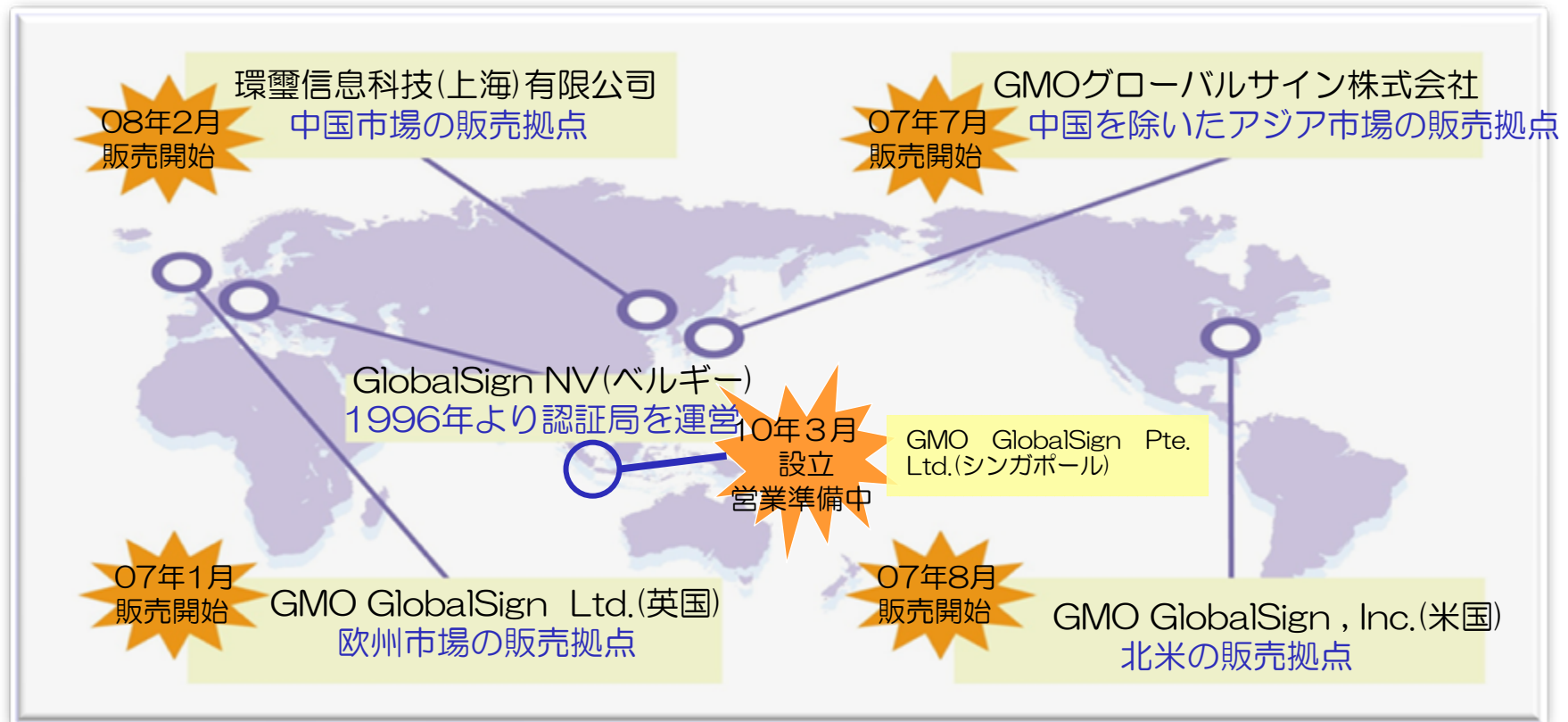
## 【ホスティングサービス】 参考資料：用語説明



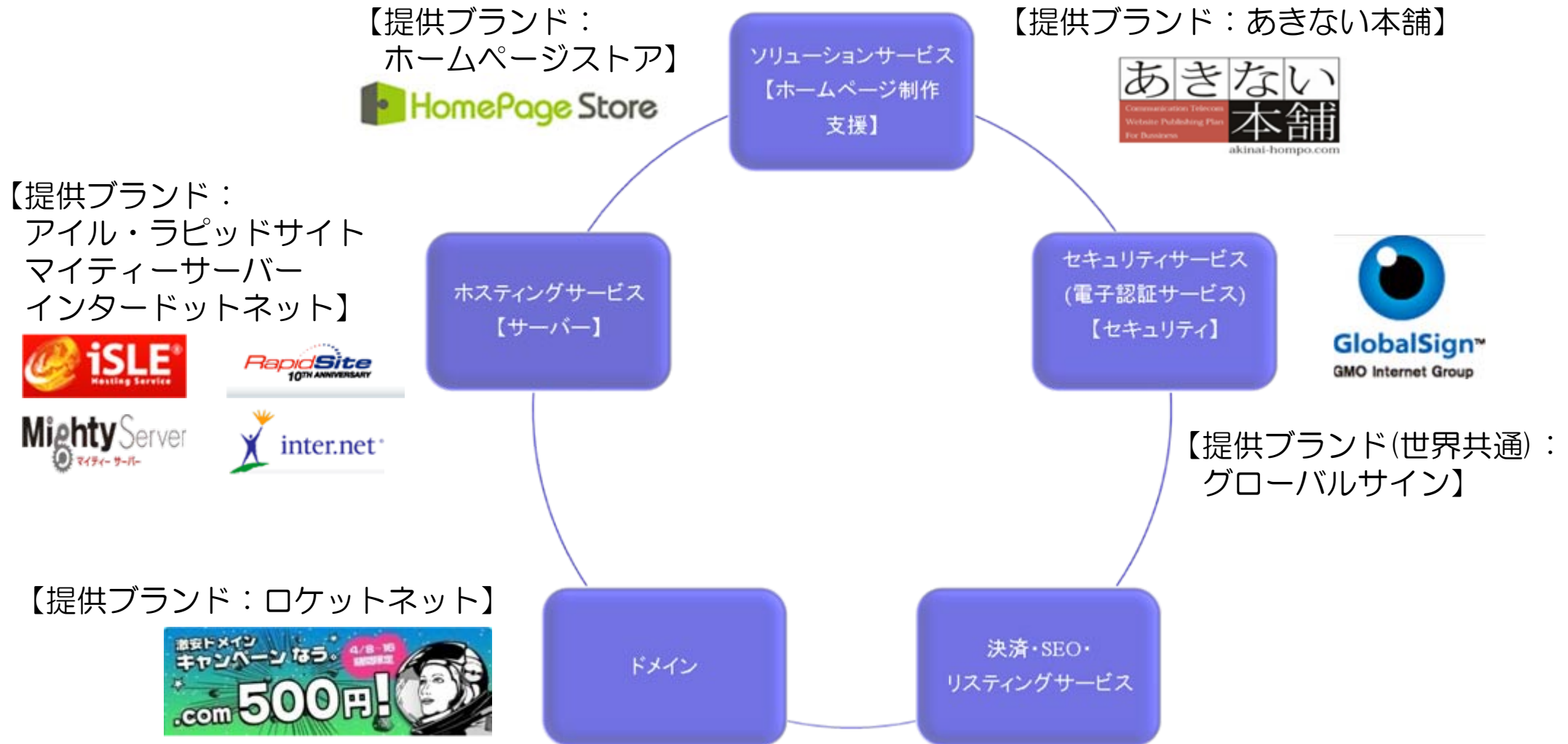
※価格は月額利用料金のみ表示、初期設定費用は含まれません。

## 【セキュリティサービス】特徴・強み

- ✓ 世界主要箇所に拠点をもち、販売代理店を活用しての世界展開
- ✓ 製品開発力(例.ワンクリックSSL<日本・米国で特許取得>)  
※サーバー証明書インストール手順を大幅に簡略



【当社グループ】お客さまの手間をかけることなく全てのサービスを提供



## 参考) 3. 市場環境

## 【ホスティングサービス】市場環境

◇1996年～2007年 インターネットの利用率  
3.3%→91.3%へ

◇2008年末 インターネット利用者数9091万人  
人口普及率 75.3%

◇2009年～ 「クラウドサービス」大きな潮流  
日本のIT資産に対する考え方が変化  
「所有」「構築」→「利用」「サービス」へ

2009年SaaS・PaaS・IaaS市場規模推計 3,871億円  
2015年SaaS・PaaS・IaaS市場規模推計 2兆3,698億円  
(クラウドサービス普及による新規創出分 5,580億円)

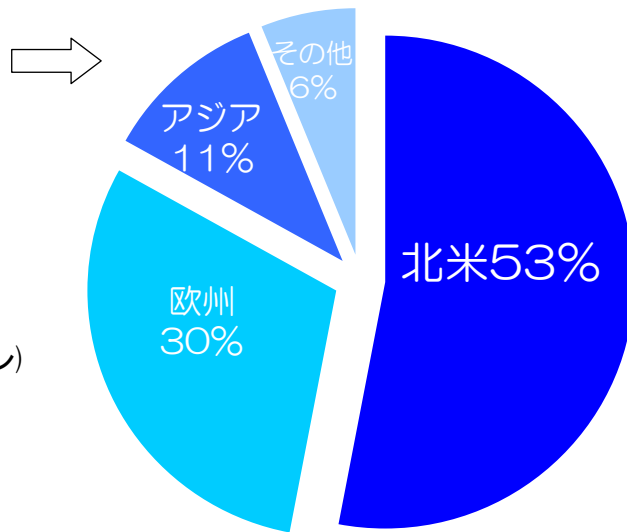
※出展

総務省 情報通信政策局 「通信利用動向調査報告書 世帯編」  
総務省 スマートクラウド研究会(第6回)配布資料6-6  
クラウドネットワーク技術に関する市場予測、及び利活用の実態

# 【セキュリティサービス】市場環境

## 世界の証明書枚数占有率

世界の証明書の中で  
日本が占める割合  
**9%**

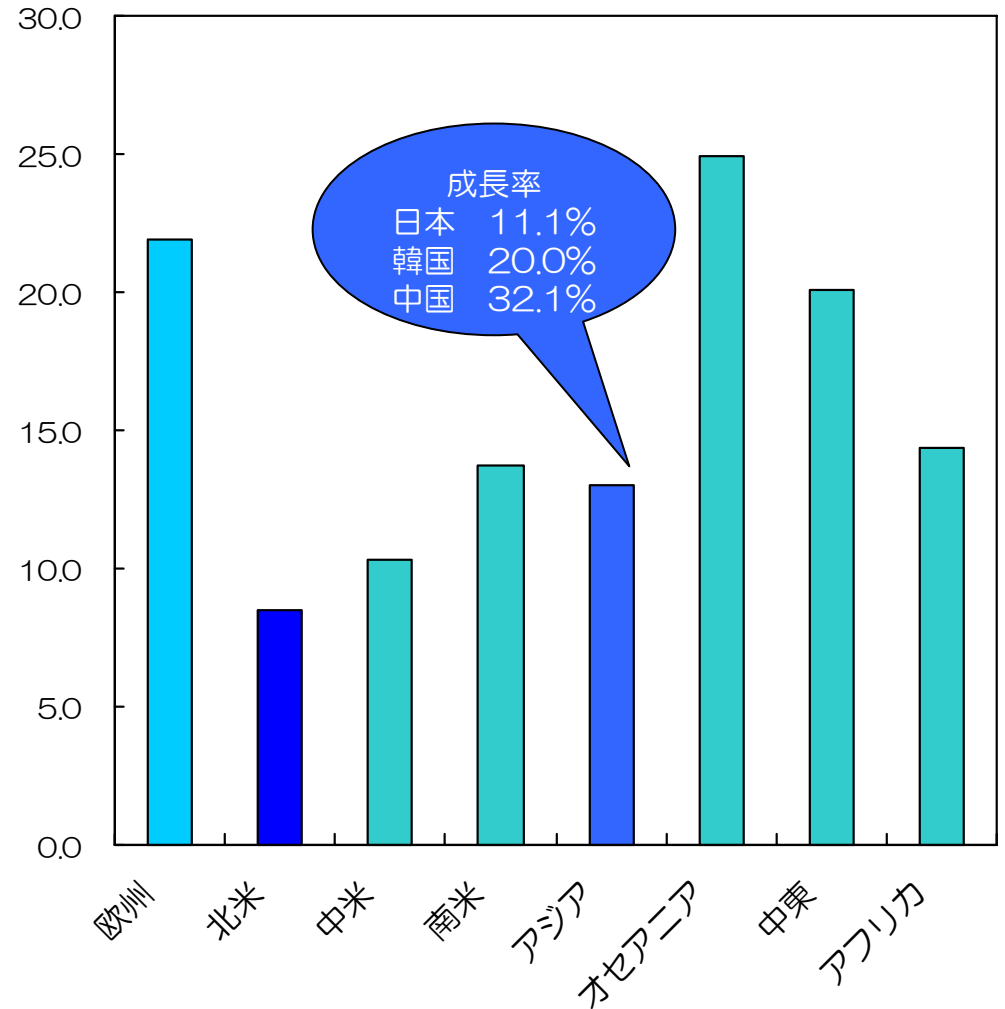


↓  
当社の国内シェアは  
**約25%**(グローバルサイン)

↓  
海外にも重点を置いて  
海外シェアを高める

出典：ネットクラフトおよび自社推計

## (単位：%) 世界の証明書発行枚数成長率



## 当資料取扱上のご注意

本資料に記載された内容は、2010年6月4日現在において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢並びに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。